

[注目の「九大箱崎キャンパス跡地」再開発の優先交渉権は「住商グループ」に]

MONTHLY  
MAGAZINE

— since 1958  
おかげさまで  
創刊

66年へ

# 財界九州

ZAIKAIKYUSHU  
九州・沖縄の“時流”を知る総合情報誌

6

2024  
JUN.

No.1196

建設業を中心に地質調査やコンサルティングも手掛ける日本建設技術（佐賀県唐津市）は毎年、多くの来賓やグループ会社の社員を集め、自社の研究成果発表会を同市内のホテルで開催している。今年で記念すべき20回目を迎える原裕社長は、「この研究成果発表会は私が50代半ばの頃に始めた。これから

## 20回目の研究成果発表会開催 参加した新入社員にもエール



もこの会を通じて、当社の組織や各社社員を成長させていければ」と述べた。

同会にはグループ会社の新入社員も出席し、参加者に紹介することも恒例となっている。新入社員に対する「早く仕事を覚えて、自立できるようになってほしい。そのためには自分の存在や価値を高めるよう、資格試験にも積極的にチャレンジしてもらいたい」とエールを送った。

同社長は斜面防災技術協会の会長も務めている。同会では社長自ら斜面防災事業の重要性と、それに対する技術的な取り組みなどを発表した。